

名古屋大学大学院工学研究科 技術補佐員（契約職員またはパートタイム勤務職員）の募集について

このたび、名古屋大学 大学院工学研究科では、以下の要領により技術補佐員（契約職員またはパートタイム勤務職員）を募集します。

1. 勤務場所 【雇入れ直後】名古屋大学 大学院工学研究科（名古屋市千種区不老町 工学部 5 号館、9 号館、EI 創発工学館）
【変更の範囲】東海国立大学機構が指定する就業場所
2. 募集人員 技術補佐員（契約職員またはパートタイム勤務職員） 1 名
3. 業務内容 【雇入れ直後】名古屋大学 大学院工学研究科 物質プロセス工学専攻 物質創成工学講座および物質科学専攻 物質デバイス機能創成学講座にて共同実施する最先端半導体技術に関する研究プロジェクトのアシスタント
【変更の範囲】東海国立大学機構が指定する業務
4. 募集対象 理系の大学あるいは高等専門学校を卒業またはこれと同等以上の能力を有すること
5. 雇用期間 令和6年7月1日以降のなるべくはやい時期～令和7年3月31日
ただし、更新基準に基づく評価のうえ、年度ごとに更新する可能性あり
※ 業務処理、判断・対応、責任感、勤務態度、協調性、法令規程等の遵守及び法人の予算、業務量等により判断。
更新する場合でも、採用日から 5 年を限度とする。
最終雇用年齢は 65 歳に達した年の 3 月 31 日まで。
6. 勤務条件 勤務時間：
①契約職員（週 5 日， 8 時 3 0 分～ 1 7 時 1 5 分， 週 3 8 時間 4 5 分）
②パートタイム勤務職員（応相談， 週 3～5 日， 週 1 8～3 0 時間程度）
休憩時間：1 2 時 0 0 分～ 1 3 時 0 0 分
休日：土・日曜日， 国民の祝日， 年末年始（1 2 月 2 9 日～ 1 月 3 日）
加入保険等：(週 20 時間以上の場合) 共済組合（短期）・厚生年金、雇用保険， 労災保険
(週 19 時間以下の場合) 労災保険
休 暇：年次有給休暇， 夏季休暇
7. 給 与 等 ①契約職員：年俸制 2 5 2 万円（月額 2 1 万円）
②パートタイム勤務職員：時間給 1， 1 7 0 円（高度な技術・経験等がある場合、1， 4 2 0 円）※規程改正により， 変動する可能性あり。
通勤手当：支給（要件あり）
8. 選考方法 書類選考の上， 面接を実施し， 採否を決定します。
9. 応募方法 履歴書（様式自由， 写真貼付のこと。E-mail アドレス要記入。契約職員・

パートタイム勤務職員いずれを希望か記載。氏名自署)を提出願います。封筒に、「技術補佐員応募書類在中」と朱書きして郵送してください。

10. 応募期限 令和6年6月28日(金)必着

ただし、6月7日以降、随時選考を行い、適任者が決まり次第募集を終了します。

11. 提出先・問い合わせ先 〒464-8603 名古屋市千種区不老町 名古屋大学 大学院工学研究科 物質プロセス工学専攻 宇佐美 徳隆

E-mail : usa@material.nagoya-u.ac.jp

場所 : 名古屋大学 大学院工学研究科5号館

12. その他 面接のための交通費は自己負担とします。質問がございましたらお気軽にメールでお問い合わせください。提出いただいた書類は本選考のためだけに使用し、それ以外には使用しません。

類型該当性の自己申告書

名古屋大学に教職員として応募する方、学生として出願する方には「外国為替及び外国貿易法」に基づく「みなし輸出」における管理対象であるかどうかの自己申告をお願いさせていただきます。

ご自身の立場について別紙フローチャートを参照いただき、該当の項目にチェックを入れて応募および出願の書類と一緒にご提出ください。

部局 _____

氏名 _____

類型①に該当 類型②に該当 類型③に該当 いずれにも該当しない

類型①～③に該当する方は下記にその根拠を記載し、エビデンスを提出してください

該当性の根拠

例：〇〇機関に雇用されている、〇〇から資金提供・奨学金を取得している、もしくは予定
()

エビデンス資料

例：海外機関の雇用証明書(雇用通知書・契約書)、海外機関からの資金提供通知書(個人)、奨学金の受給通知もしくは申請書など
()

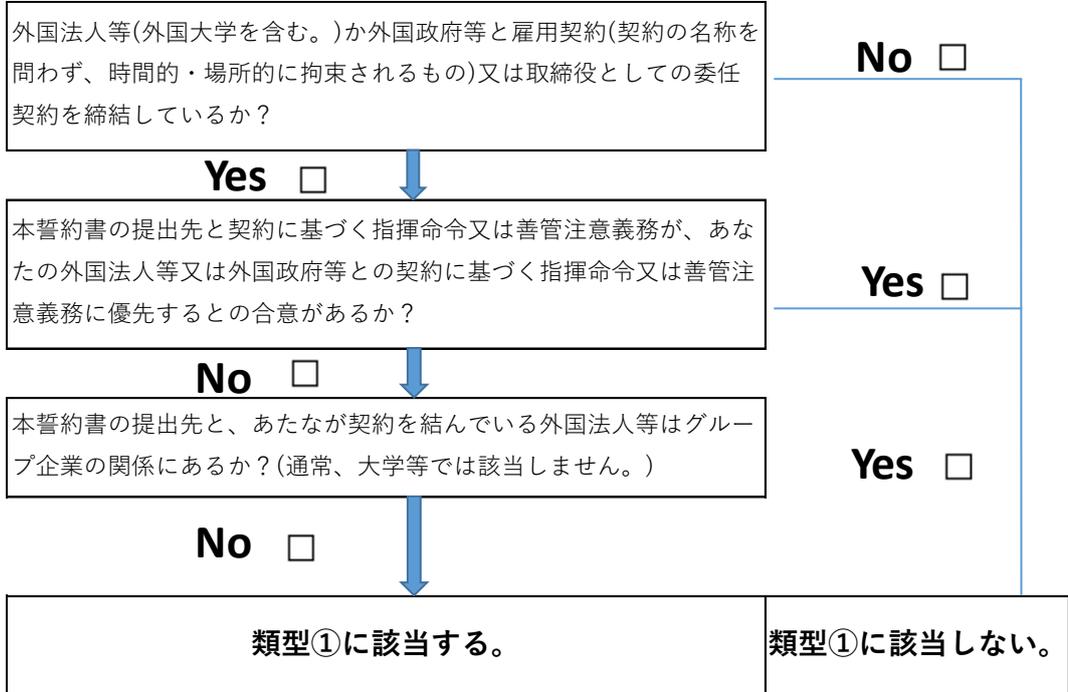
※類型該当性の判断について不明な場合は下記にお問合せください。

名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部 安全保障輸出管理事務局

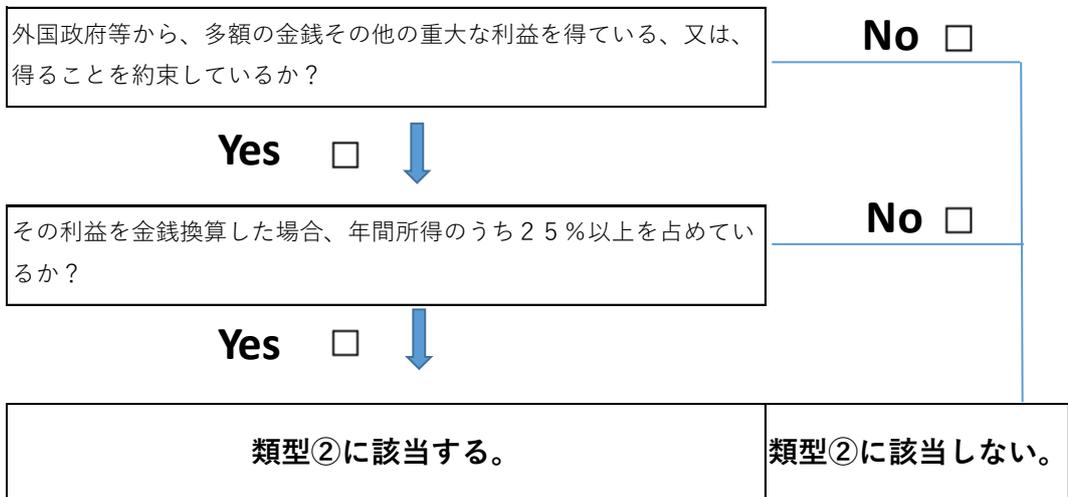
E-mail : anzen@aip.nagoya-u.ac.jp TEL : 052-747-6702

類型該当性判断のフローチャート

類型①



類型②



類型③

